



第64回 ふれ愛シネサロン

# 火垂るの墓

ほた



1945年神戸。戦渦のなか、  
孤児となった幼い兄妹は精いっぱい生きようとした——。

監督：日向寺太郎 脚本：西岡琢也 出演：吉岡怜朗、島山彩奈、松坂慶子、松田聖子 ほか

©2008「火垂るの墓」パートナーズ

●上映時間 **令和元年8月3日(土)**〈2回上映・30分前開場〉

①10:00~11:45 ②13:30~15:15

●会場 **上宮川文化センター 3階ホール**

芦屋市上宮川町10番5号[駐車場はありません]

●入場料 **無料 各回当日先着150人**

●問合わせ 人権推進課 電話0797(38)2055

●主催 芦屋市・芦屋市教育委員会

**託児あり**

(6か月~就学前児)

※託児希望者は、7/30(火)までに  
人権推進課へ要申し込み



ふたたび日本中が涙する——  
戦渦のなか、孤児となった  
幼い兄妹が精いっぱい生きてきた物語。



1945年8月15日の敗戦は、  
兄妹にとって戦争の終わりではなかった——

6月の神戸全域を襲った空襲で病身の母を亡くし、父は出征したまま連絡が途絶え、清太は妹・節子とともに西宮の遠い親戚宅で世話になることになった。だが、おばさんの冷たい仕打ちに耐えられず、清太は節子連れ、その家を出て防空壕の中で二人だけの生活を始める。日に日に悪化する戦況とともに、やせ細っていく節子。清太は、時折母の優しさ、父の厳しさ、つい数ヶ月前までの平和な生活を思い出しながら、妹を励まし、懸命に生きていこうとする。そして、日本は敗戦の日を迎えた。ホタルのように短く儂い兄妹の命は…。

# ほた 火垂るの墓

©2008「火垂るの墓」パートナーズ